

◆ 株主インフォメーション ◆

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月に開催
基準日	
定時株主総会	毎年10月31日
期末配当金	毎年10月31日
中間配当金	毎年4月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL (通話料無料) 0120-782-031
(インターネットページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の「特別口座について」をご確認ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設しております。上記株主名簿管理人とはご照会先及び住所変更等のお届け先が異なりますのでご注意ください。
<特別口座に関するご照会先>
(郵便物送付先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
(電話照会先) TEL (通話料無料) 0120-094-777
インターネットホームページ <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

公告方法 電子公告 <http://www.kura-corporo.co.jp>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行なう。

当社の連結貸借対照表、連結損益計算書、貸借対照表、損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部

株主優待のお知らせ

毎年4月30日現在の株主名簿に記載された株主様に対し、年1回くら寿司全店にて使用できるお食事券を贈呈します。(200株以上の株主様にはご希望により、商品詰合せセットに交換。)

100株以上・・・食事券(1,500円)
200株以上・・・食事券(3,000円) もしくは3,000円相当の商品詰合せセット
1,000株以上・・・食事券(5,000円) もしくは5,000円相当の商品詰合せセット
2,000株以上・・・食事券(10,000円) もしくは10,000円相当の商品詰合せセット

※毎年の中間報告書の発送に合わせて7月中旬の発送を予定しています。

株式会社 くらコーポレーション
www.kura-corporo.co.jp

第18期 中間報告書

平成24年11月1日～平成25年4月30日



武蔵野西久保店 平成25年4月開店

KURA CORPORATION

海外での出店を促進し、日本の食文化を世界に広げる。

株主の皆様には、平素より格別のご支援・ご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。ここに、第18期第2四半期連結累計期間における事業の概況をご報告申し上げます。

平成25年7月

代表取締役社長

田中 邦彦



当第2四半期連結累計期間(平成24年11月1日から平成25年4月30日)におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待から、市場環境やマインドが好転しました。平成25年1-3月期のGDP成長率は2四半期連続プラスとなるなど経済指標も堅調に推移いたしました。

外食産業におきましては、景況感の反転に伴う消費者マインドの改善により、平成25年3月の外食支出が4か月ぶりに前年を上回るなど明るさは見えるものの、消費者の所得環境に顕著な改

善が見られないなか、円安と政策に伴う物価上昇から、消費者の可処分所得への圧迫も予想され、当社グループにとって依然として厳しい環境が続いております。

消費者が広範囲にさまざまな情報を集積・共有しながら商品価値を判断し、消費選択を行うという事業環境のもと、他社との差別化のために独自の付加価値ある商品の提供と適切な訴求が必要と考えております。

当社グループは創業以来のコンセプトとして『四大添加物(化学調味料・人工甘味料・合成着色料・人工保存料)』を完全に排除した商品を開発・提供してまいりました。寿司の基本調味料である米酢・醤油・わさびに始まり、ラーメン、茶碗蒸し、デザートにいたる全ての商品を自社管理・製造し、『四大添加物』を排除した商品を提供しております。お子様にも安心な自然でやさしい味わいと、多くのお客様からご好評をいただき、当社の考える本当の「安全・安心」な商品の提供にこだわりを持ち続けております。このような取り組みは大手回転寿司業界におきまして当社グループ独自の付加価値提案であり、『無添(むてん)くら寿司』のブランド構築に繋がるものと考えております。

当第2四半期連結累計期間におきましても、お客様の満足度を高めるべくさまざまな商品提案を行いました。3月に全国発売いたしました四大添加物不使用の「7種の魚介だれ『すしやの天井』(税込399円)」は揚げたてのえび天3本など内容充実で、持ち帰

り販売の好調とも相まり、当初計画以上の販売数量となっております。昨年11月に全国発売いたしました「7種の『魚介醤油らーめん』(税込367円)」も引き続き高水準の販売数量で推移しており、発売半年で約500万食の販売と大ヒットいたしております。

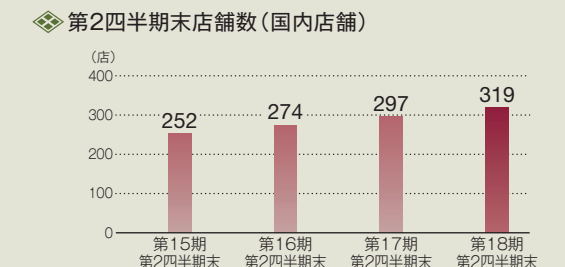
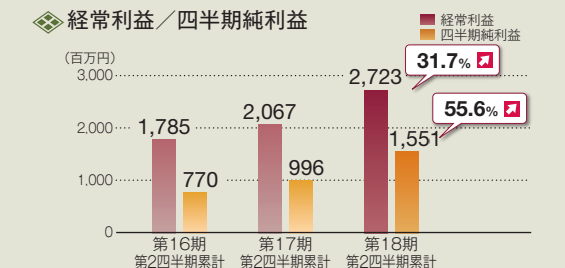
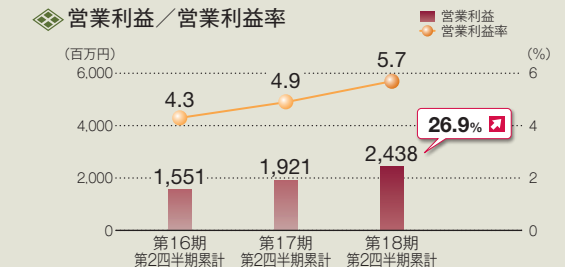
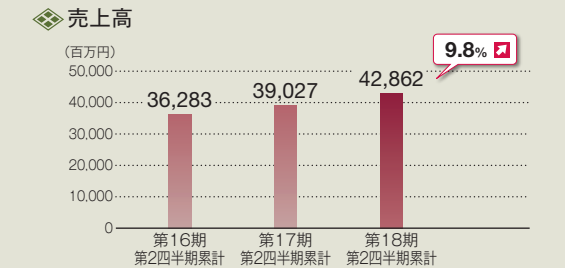
また、魚に柑橘系天然材料を加えた餌を与え、さわやかな風味を加えた『フルーティーフィッシュ』シリーズも国内各地の生産者と協業・開発してまいります。11月に発売いたしました『ゆずぶり』に加え、4月には安全性の高い国産(和歌山県産)のレモンを餌に加え、高知県で養殖いたしました『レモンぶり』をそれぞれの地域業者と連携し販売いたしました。今後とも日本の漁業、農業活性化のため各地の生産者と連携し、日本国内産品の提供に努めてまいります。

販売促進面では、人気寿司ネタの「まぐろ」、「サーモン」、「かに」の極上ネタをご提供するフェアを毎月実施いたしました。3月に開催いたしました「極上まぐろフェア」におきましては、人気アニメ「名探偵コナン」とタイアップし、オリジナルグッズをプレゼントいたしました。また、「極旨みなみまぐろ大とろたっぷり(税込1貫210円)」など大振りのマグロを提供させていただき、お客様にご好評をいただきました。

また、店舗開発につきましては長崎県に初進出し、西日本地区で6店舗、東日本地区で5店舗の計11店舗を新規出店し、米国子会社「Kula Sushi USA, Inc.」の6店舗(1店舗閉鎖)を加えた結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、全て直営で325店舗(「無添蔵」4店舗、米国子会社6店舗を含む)となりました。

既存店投資につきましては、タッチパネルでご注文いただいた商品の素早いお届けに欠かせない、新開発の「高速レーン」の導入を推進いたしました。これにより、従来の「注文レーン」と新開発の「高速レーン」いずれかの導入店舗割合は75%以上となりました。引き続き全店導入に向け投資を継続いたします。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は428億62百万円、営業利益24億38百万円、経常利益27億23百万円、四半期純利益は15億51百万円となりました。



※第18期より連結決算となっております。

「無添くら寿司」は、古き良き
食の戦前回想を目指しています。

ほんものの美味しさは
昔の日本にもあった。
それは無添加の美味しさ。



PR 「すしやの天井」 登場！

「ラーメン」に続き、今度は「天井」が登場しました！今回発売した「すしやの天井」は、くら寿司ならではの究極の旨さが味わえます。7種類の魚介（昆布、かつお、さば、うるめいわし、片口いわし、ほたて、ぐち）を使った、特製魚介だれが旨さを引き立てます。さらに、店内で揚げたえびが3本、他にいか・のり・大葉も入った、ボリュームたっぷりの一品です。この贅沢な天井を、399円（税込）のお値打ち価格でご提供。もちろん四大添加物（化学調味料、人工甘味料、合成着色料、人工保存料）無添加です。お近くの店舗で、ぜひともお召し上がりください。



PR 「レモンぶり」 販売！

「ゆずぶり」「みかんぶり」に続き、「フレーティーフィッシュ」シリーズ第3弾として、「レモンぶり」を販売しました。レモンぶりは高知県産です。レモン果皮を飼料に混ぜて与えることで、ブリ特有の臭みを消すことに成功しました。レモンは、安全・安心にこだわり、国産レモン（和歌山県産）を使用。レモンのさわやかな香りと味がすることで、ご好評いただきました。お客様に新たな商品をご提供したのみならず、地域の皆様とも相乗効果を生み出すことができたのではないかと自負しております。



EVENT 「名探偵コナン」とコラボ！

再び「名探偵コナン」とコラボし、くら寿司オリジナルグッズをプレゼントしました！国民的大人気アニメ「名探偵コナン」と再びタイアップしました。皆様おなじみのゲーム「ピックらポン」で当たった方に、くら寿司でしかもらえない、オリジナルグッズをプレゼント。フィギュアストラップ、缶バッジ、スケートボードストラップを各数種類準備いたしました。500個に1個しか当たらない「メタリックカラーの江戸川コナン」などの新しい試みを行い、お子様をはじめお客様にご好評いただきました。これからも楽しいコラボを企画してまいります。ご期待ください。



INFO 省エネの取り組み

電気料金の上昇を見込み、環境負荷の小さいLED照明の導入を進めております。低消費電力で発熱量が少ないうえ製品寿命が長いことから、省エネ効果があると見込んでおります。店内の給水器や厨房の冷凍・冷蔵設備等も順次省エネタイプの導入を進めております。今後とも、省エネにつきましては可能なことから取り組み、地球環境にやさしい店舗運営を目指してまいります。



連結財務諸表 ※当期より連結決算となっております。

◆ 連結貸借対照表 (要旨)

	当第2四半期末 平成25年4月30日現在
資産の部	
流動資産	6,926,449
現金及び預金	5,367,279
原材料及び貯蔵品	446,778
その他	1,112,391
固定資産	28,374,964
有形固定資産	18,889,098
建物	11,333,952
その他	7,555,145
無形固定資産	1,166,752
投資その他の資産	8,319,112
資産合計	35,301,413

(単位: 千円)

	当第2四半期末 平成25年4月30日現在
負債の部	
流動負債	9,731,517
買掛金	3,284,155
1年内返済予定の長期借入金	300,000
未払金	2,969,174
未払法人税等	1,173,159
その他	2,005,028
固定負債	4,743,345
長期借入金	500,000
リース債務	2,874,483
資産除去債務	1,098,922
その他	269,939
負債合計	14,474,863
純資産の部	
純資産合計	20,826,549
負債及び純資産合計	35,301,413

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 売上高

景況感の反転に伴う消費者マインドの改善により当第2四半期連結累計期間の売上高は428億62百万円となり、期初連結予想を23億49百万円(5.8%)上回る結果となりました。なお、当第2四半期連結累計期間においては、11店の新規出店を行っております。前年同期(個別決算)と比較し、38億35百万円(9.8%)の増加となりました。

POINT 2 経常利益

経常利益は27億23百万円となり、期初連結予想に対して9億13百万円(50.5%)上回る結果となりました。対売上高比率では、前年同期(個別決算)と比較し、販売費及び一般管理費はほぼ横ばいであったものの、一方で売上原価が0.8ポイント低下し、経常利益率は1.1ポイント上昇しました。

◆ 連結損益計算書 (要旨)

	当第2四半期(累計) 自平成24年11月1日 至平成25年4月30日
① 売上高	42,862,599
売上原価	19,442,068
売上総利益	23,420,531
販売費及び一般管理費	20,982,115
営業利益	2,438,416
営業外収益	416,708
営業外費用	131,634
② 経常利益	2,723,490
③ 特別損失	70,380
税金等調整前四半期純利益	2,653,110
法人税、住民税及び事業税	1,097,067
法人税等調整額	4,643
④ 四半期純利益	1,551,399

(単位: 千円)

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 3 特別損失

特別損失は、店舗閉鎖損失61百万円及び固定資産除却損8百万円を計上したものの、前年同期に計上していた減損損失がなくなったことから、前年同期(個別決算)より1億8百万円減少いたしました。

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	当第2四半期(累計) 自平成24年11月1日 至平成25年4月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,326,166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,027,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,099,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	69,733
現金及び現金同等物の増減額	268,629
現金及び現金同等物の期首残高	4,972,339
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増減額	126,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,367,279

(単位: 千円)

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 4 四半期純利益

売上高、経常利益ともに期初予想を上回る結果となったことから、四半期純利益は15億51百万円となり、期初連結予想を6億85百万円(79.1%)上回りました。また、特別損失が減少したこともあり、四半期純利益は個別決算であった前年同期より5億54百万円(55.6%)増加しました。

株式の状況 (平成25年4月30日現在)

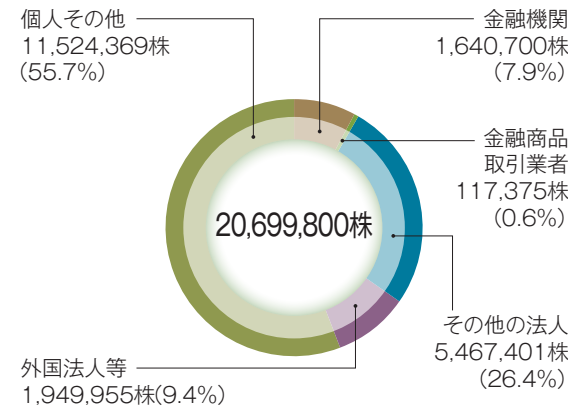
- ◆ 発行可能株式総数 80,000,000株
- ◆ 発行済株式の総数 20,699,800株
- ◆ 株主数 22,691名
- ◆ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社 ウォルナットコーポレーション	5,179,000	25.01
田 中 信	2,311,600	11.16
田 中 邦 彦	1,755,600	8.48
田 中 節 子	1,034,800	4.99
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	550,000	2.65
くらコーポレーション従業員持株会	382,000	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	292,600	1.41
日本スタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社紀陽銀行口)	192,000	0.92
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	179,200	0.86
BNYM SA/NV FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNT E LSCB	175,900	0.84

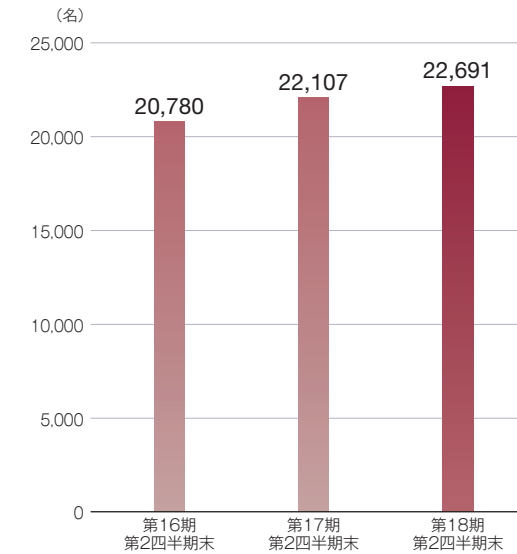
注) 持株比率については、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

◆ 株式分布状況

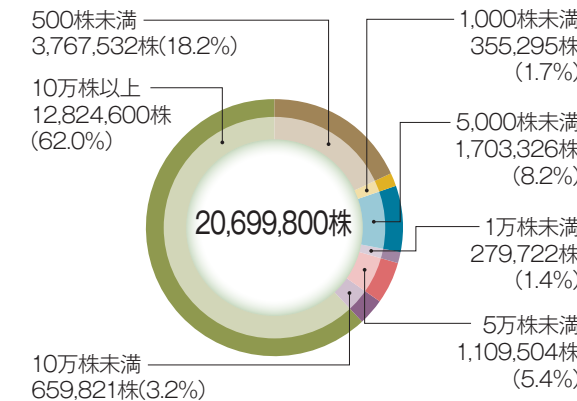
所有者別分布状況



◆ 株主数の推移



所有株数別分布状況



会社の概要 (平成25年4月30日現在)

- ◆ 商 号 株式会社くらコーポレーション
- ◆ 創 業 昭和52年5月
- ◆ 会 社 設 立 平成7年11月
- ◆ 代 表 者 代表取締役社長 田中 邦彦
- ◆ 売 上 高 789億円(平成24年10月期)
- ◆ 事 業 所
 - 本 社 / 大阪府堺市中区深阪1035番地2
 - 大 阪 狭 山 事 務 所 / 大阪府大阪狭山市今熊1丁目550番地の4
 - 埼 玉 事 務 所 / 埼玉県日高市馬引沢345番1
 - 中 野 事 務 所 / 東京都中野区中野3丁目33番3号 インツ中野ビル
 - 梅 田 事 務 所 / 大阪府大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル
 - 大 阪 狭 山 研 修 セ ン タ ー / 大阪府大阪狭山市今熊1丁目554番地の1
 - 大 阪 セ ン タ ー / 大阪府堺市中区深阪1035番地2
 - 埼 玉 セ ン タ ー / 埼玉県日高市馬引沢345番1
 - 福 岡 セ ン タ ー / 福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘2丁目14番1-1号
 - 店 舗 / 西日本地区: 203店
 - 東日本地区: 116店
 - 総計319店



ホームページのご案内
<http://www.kura-corporo.co.jp>
 フェア開催等最新情報をご案内しております。



世田谷喜多見店夜景(平成25年3月)

- ◆ 取 引 銀 行 三菱東京UFJ銀行、紀陽銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、京都銀行

- ◆ 役 員

代表取締役社長	田 中 邦 彦	取 締 役	久 宗 裕 行
取 締 役	伊 藤 敬 人	取 締 役	三 田 村 隆 夫
取 締 役	葛 木 啓 之	常 勤 監 査 役	河 野 好 行
取 締 役	亀 井 学	監 査 役	中 野 正 信
取 締 役	田 中 節 子	監 査 役	大 田 口 宏

注) 監査役は3名全員が社外監査役であります。

